



かたつむい通信

2020 年 29 号

保護者に伝えたい！
スマホなどの電子メディア
との上手な付き合い方

ポイント！

- ① スマホを使うのは最終手段！
- ② 時間などのルールを決める
- ③ 寝る前には使わない
- ④ 一人で使わせず一緒に



米国や日本の小児科学会が、電子メディアの視聴は一日 2 時間までと提言しています。これはあくまでも幼児期から学童期が対象で、2 歳までは見せないことが望ましいとしています。

とはいえ、スマホやタブレットの利便性は高く使用しないという選択はなかなかできないものです。しかし、子育てにおける弊害や成長過程の乳幼児が使用するリスクを保護者に伝えていくことが大切です。

子どもの心に
届くほめ方

ポイント！

- ① 良いところやがんばりを認め、共感する
- ② その場ですぐにほめる
- ③ 具体的に気持ちを伝える



子どもの気持ちに寄り添いできた喜びに共感することで、子どもは自己肯定感ともっと頑張ろう！というやる気を獲得します。

ほめるタイミングを逃さず、しっかりとできたときにほめてあげることで「先生はちゃんと見てくれていた」とうれしい気持ちになります。そして、保育者もそうすることにより子どもの良いところをたくさん見つけられるようになります。

子どもとの信頼関係を築き、保育者の思いが子どもたちの心に届くように見直していきましょう！

ちびっこランド三田南が丘園保育士の森脇
です。

私の趣味はお菓子作りです！

先日、南草先生の「お菓子作ってみたい！」

という言葉聞いて火が付いた私・・・。

どうせなら絵本の中のお菓子を作ろう！！

と、ぐりとぐらのパンケーキを作りました



材料

卵・・・3個

砂糖・・・50グラム

薄力粉・・・大さじ2杯

バター（塗る用）・・・適量

まず初めに、卵黄と卵白を分けます。

次に卵白に砂糖を3回にわけて入れながら、泡立てていきます。（卵白は冷蔵庫で冷やしておくとう泡立ちやすいです）

角が立つくらいしっかり立てたら、卵黄を加え合わせます。

次に、薄力粉をふるいながら加える。（メレンゲを潰さないようゴムベラでサックリと）

そしてバターを塗ったスキレットに流し、ゴムベラで表面をならし、180度のオーブンで10～15分焼きましょう（≧▽≦）

ふっくらふわふわのパンケーキができました。

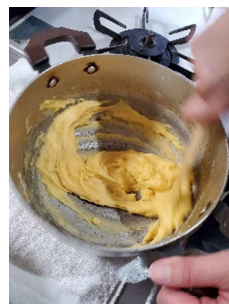
楽しくてつい工程の写真を撮り忘れたので、いきなり焼き上がりですみません(>_<)笑

チョコレートシュークリーム



生地作り

材料を鍋に入れて・・・
焦がさないように・・・



水分を飛ばすように
ネリネリグルグル。
卵を入れて・・・



絞り袋に入れて、
絞ります。



オーブンでこ
んがり焼き上
げます。(焼き
上がりはこの
ままさます)



チョコの生クリーム
を立てて絞って粉糖
のお化粧を・・・♡



完成!!!!!!!!!!!!!!
これは、南草先生のリクエストです！
おいしくできました！
ぜひ皆さんも作ってみてくださいね
(^^♪

ヒヤリハット報告



○西明石園

- ・ブランコに乗っている1歳児が何も言わずに手を離した。
→ブランコしている時は手を離すと危ない事を伝える。
- ・4歳児の男の子と3歳児の男の子が体操中にぶつかり、鼻血が出た。
→ぶつからないように保育者が配慮する。

○明石伊川谷園

- ・前を見ずに走る子が多い。
→すぐに止めて歩くように毎回声をかける。
- ・0歳児が椅子や机に登る。
→給食後など危険の多い時間にはおんぶしたりベビーベッドで過ごすようにする。
ベビーベッドを嫌がるのでベッドの中専用の玩具を用意する。

○西宮園

- ・誘導ロープで散歩中に手を放してしまう子どもがいる。
→保育者がしっかり見守り声を掛けながら散歩を行う。
- ・外遊びが少ない際に、にじ・そらが室内を走り回る姿が見られる。
→注意を促しつつ、楽しめる遊びを提供できるようにする。

○川西能勢口駅前園

- ・1歳児さんが1歳児さんに噛みつこうとした。
- ・0歳児さんが隣にいた1歳児さんの顔をひっかいた。
- ・1歳児さんが滑り台で滑って、横に転倒しそうになった。
- ・0歳児さんが目を離した瞬間に倒れてしまった。



○西明石駅前園

- ・園外保育で大きい公園へ行った際に大きい長い滑り台に
1歳児が一人で滑って行こうとしていた。
→公園内は広いので未然に防げるように職員の配置に気を付けていく。

○道場南口園

- ・椅子を自分で運ぼうとしていた園児が、椅子の足を前に向けていてお友達にあたった
→正しい持ち方を教えて、保育者は目を離さない
- ・公園のベンチでお茶を飲み終わり、遊びに行こうとした時、
地面の砂で滑ってこけそうになってしまった。
→滑りやすいことを教えて、月齢の小さい園児は保育者が一緒に行動する。

○宝塚南口園

- ・お友達のほっぺたをつねった。
- ・転倒して口を切った。
- ・ハイハイで風船に乗ったらバウンドしてひっくり返った。

- ・抱っこひもで抱っこしていて柵を越えたとき、おもちゃを踏んだ。
転倒したら大変だった。
- ・事務所と保育室の間の柵がグラグラしていて、伝い立ちする時に危なかった。
- ・給食前から泣いている園児を座らせたときに反り返って、
机も椅子も動いてヒヤッとした。
- ・外遊びの時、園児同士が重なり合ってこけた。
(戸外遊び、0歳を部屋に残すと先生が三人になったので、あと一人支援員が欲しい)

○西宮えびす園

- ・0歳児の子どもがハンドソープを持って、泡をなめそうになった。
→手を洗う時間以外は手の届かないところに置いておく。
- ・0歳児の子どもが輪ゴムを口に入れそうになった。
→床が清潔か、こまめに確認する。

○西明石第2駅前園

- ・0歳児のお友達がベビーチェアから立ち上がるようになった。
→側に付き、その都度座るように声を掛けるようにする。



○神戸枝吉園

- ・給食後、プラスチック製のフォークが欠けていた。
破片を探したが、見つからなかった。
→すぐに保護者へ連絡し、経緯を説明。
降園後、念の為病院を受診。(便に混ざっていないか園でも10日程度確認)
その他の園児の保護者にもプラスチック製のスプーンやフォークを使用しないよう
声をかけ、再度園だよりでもお願いした。
- ・公園に行ったとき、他の園の子が帰る時に混ざって帰ろうとしている園児がいた。
→定期的に人数を確認するのと、目を離さないように気を付けていきたい。
- ・かみつき(0歳児)
おもちゃの取り扱いでもなく、何も無い時に起きたので噛み癖のある子には
目を離さず気を付けていきたい。

○さんだ南が丘園

- ・おもちゃの取り扱いで、お友達を引っ掻いてしまった。
- ・喧嘩したわけじゃないのに、1歳の子がお友達の腕を噛みそうになった。
- ・1歳の子が自分でチェアベルトを外したり、そのまま動こうとして危なかった。